

Windows 11（画面キャプチャー）

Windows11 のスクリーンショットを撮る方法（「画面キャプチャー」と言います。）には、「Windows11 の Print Screen キーを使う方法」や「Snipping Tool を使う方法」があります。

ここでは、Windows11 に初めからインストールされている「Snipping Tool」を使って画面をキャプチャーする方法を解説します。

1 「Snipping Tool」を使って画面をキャプチャーする（基本）

Windows11 にインストールされている「Snipping Tool」を使うと、簡単に画面をキャプチャーすることができます。

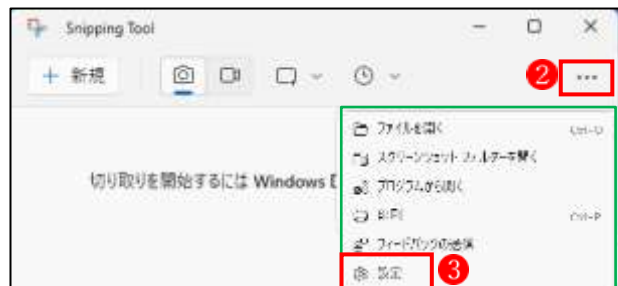
(1) 「Snipping Tool」の設定

「Snipping Tool」を使いやすくするために、あらかじめ初期設定をしておきましょう。

- ① 「すべてのアプリ」から「Snipping Tool」アプリ^①を起動します。



- ② 「もっと見る」^②をクリックし、メニューから「設定」^③をクリックします。



- ③ 表示された画面で、「領域の切り取り」の2か所^④と^⑤をオンにします。
→「戻る」ボタン^⑥をクリックします。
これで、設定内容が適用されます。

- ✚ [スクリーンショットを自動的に保存する]^⑤をオンに設定すると、キャプチャーした画像が[ピクチャ]フォルダの[Screenhots]フォルダ内に自動的に保存されます。

- ✚ その他の設定はオフにしておきます。

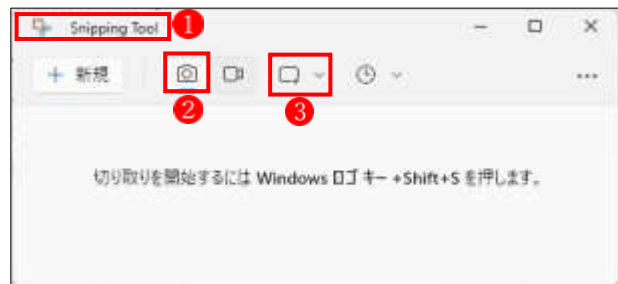


(2) 画面をキャプチャー（切り取る）方法

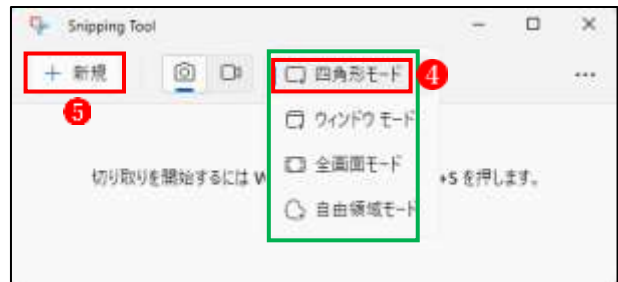
① あらかじめキャプチャーしたい対象（ここでは Web ページ）を開いておきます。



② 「Snipping Tool」^①を起動します。
→カメラのアイコン^②をクリックします。
→「切り取りモード」^③をクリックします。



② 「切り取りモード」の種類を選択します。
ここでは、「四角形モード」^④を選択します。

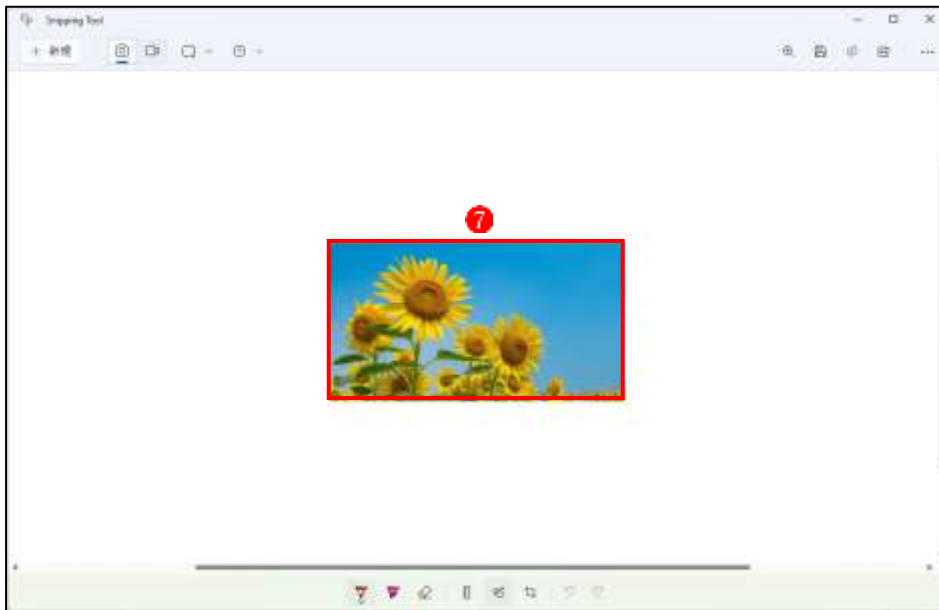


③ 「+新規」^⑤をクリックします。

④ 切り取りモードは四角形モードになっているので、マウスで切り取りたい部分^⑥を囲んで選択します。



- ⑤ 切り取った画像が「Snipping Tool」に表示されます⑦。



- ⑥ この画像は既にクリップボードにもコピーされていますので、何の操作をすることなく他のアプリ（例えば Word）を立ち上げて貼り付けることができます。また、同時に「ピクチャ」フォルダの「Screenshots」内にも画像が保存されていますので、後で使うこともできます。

(3) 画像キャプチャーの4つの<切り取りモード>

① 四角形モード

デフォルトで選択されている切り取りモードで、長方形の形でキャプチャーする領域を定義できます。「+新規」をクリックした後に四角形モードを選択すると一瞬画面が暗くなります。その状態でマウスで画面の中のキャプチャーしたい部分を囲むようにドラッグすると、その領域がキャプチャーされます。

② ウィンドウモード

このモードでは、画面上の任意のウィンドウのスクリーンショットを撮ることができます。「+新規」をクリックした後にウィンドウモードを選択し、続いてキャプチャーしたいウィンドウ内をクリックすると、そのウィンドウの領域だけが表示されたスクリーンショットが撮れます。

③ 全画面モード

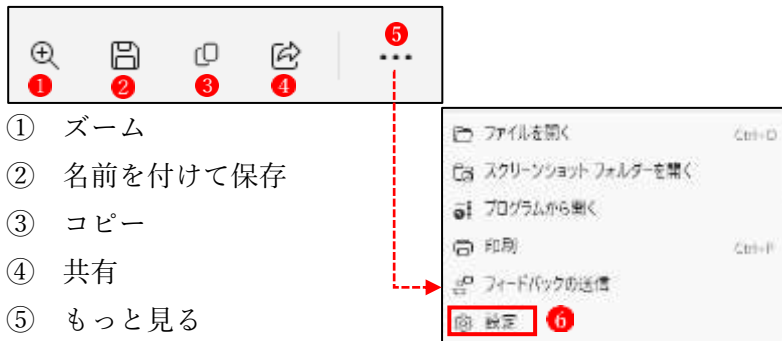
このモードでは、デスクトップのフルスクリーンスクリーンショットをキャプチャーします。「+新規」をクリックした後に全画面モードを選択するだけでフルスクリーンショットが撮れます。

④ 自由領域モード（フリーフォームモード）

このモードでは、自由形式の方法で領域を定義できます。「+新規」をクリックした後に自由領域モードを選択し、マウスで画面の中のキャプチャーしたい部分を自由に囲むようにドラッグするとその領域がキャプチャーされます。

(4) ツールバーの機能

「Snipping Tool」のツールバーから、「名前を付けて保存」などを行うことができます。



① ズーム

② 名前を付けて保存

③ コピー

④ 共有

⑤ もっと見る

「もっと見る」からは、さらに各種の機能が使えます。

⑥ 「設定」では、さらに次の設定ができます。



(5) 画像の編集機能

「Snipping Tool」には画像の編集機能も付いていて、ここで簡単な編集もできます。



- ① ボールペン
- ② 蛍光ペン
- ③ 消しゴム
- ④ 定規
- ⑤ タッチによる手書き
- ⑥ 画像のトリミング
- ⑦ 元に戻す
- ⑧ やり直し

2 ショートカットキーを使って SnippingTool を使う

[\[Windows + Shift + S キー\]](#)のショートカットキーを使うと、即座に SnippingTool の切り取りモード選択ウィンドウ表示させて、簡単に画面キャプチャーを行うことができます。

- ① [\[Windows + Shift + S キー\]](#) (ショートカットキー) を実行すると、SnippingTool の切り取りモード選択ウィンドウが表示されます。



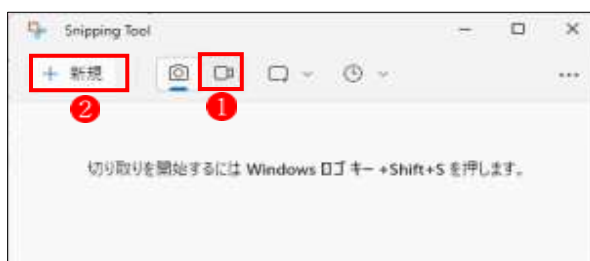
- ② 切り取りモードを選択して、モードに応じた操作を行います。これで、画面のキャプチャーが行われクリップボードにコピーされます。
- ③ そのまま他のアプリで開いている文書 (例えば Word 文書) の画像を貼り付けたい場所で右クリックし、「貼り付け」を行います。これで、先にキャプチャーして画像がその場所に貼り付けられます。

3 「Snipping Tool」を使って画面を録画する

「Snipping Tool」では、画面の動きを動画として録画することもできます。

<録画方法>

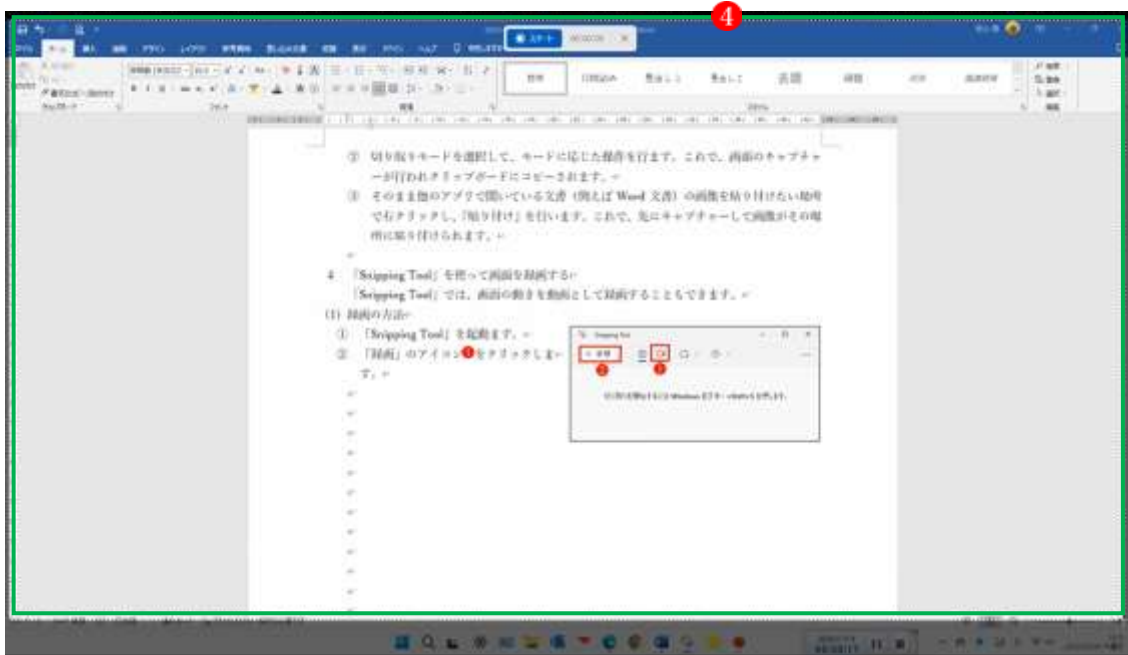
- ① 「Snipping Tool」を起動します。
- ② 「録画」のアイコン①をクリックします。「+新規」②をクリックします。



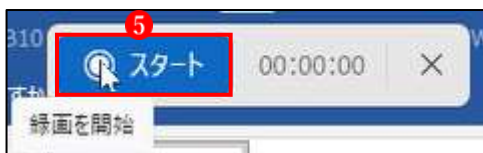
- ③ 画面上部に右のウィンドウ③が現れます。



- ④ 録画したい画面領域④をドラッグして囲みます。



- ⑤ 「スタート」ボタン⑤をクリックします。

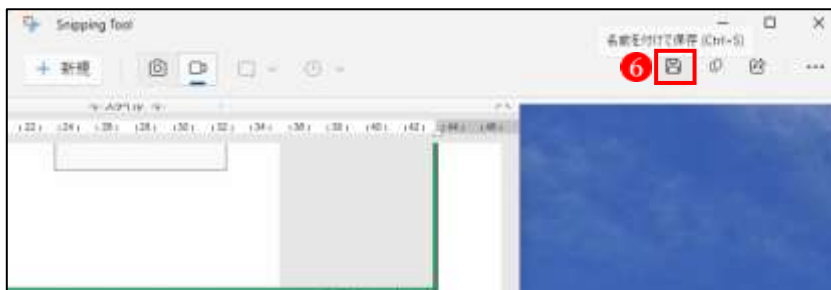


- ⑥ 3秒後に録画がスタートします。

- 録画が始まると、「スタート」ボタンは「録画を停止」ボタンに変化します。
- 録画を終了するときには、「録画を停止」ボタンをクリックします。

- ⑦ 録画を終了したら、「名前を付けて保存」⑥をクリックして、保存先のフォルダーを指定して保存します。

- ★ 自動的に保存されませんので、必ず「名前を付けて保存」の操作を行ってください。
動画は「.mp4」ファイルで保存されます。



- ⑧ 保存先のフォルダーから録画ファイルを選択し、ダブルクリックすると、録画された動画がスタートします。